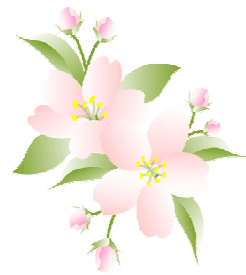


沖縄カトリック中学高等学校 学校通信 <h1 style="text-align: center;">野ばら</h1> 3月号	発行 沖縄カトリック中学高等学校 〒901-2215 宜野湾市真栄原3-16-1 TEL 098-897-3300 http://www.catholic-okinawa.ed.jp/ 2012年2月29日(水)
--	---



感謝する心を持つ

校長 夏見 隆晴

わたしの沖縄での生活も早一年が終わろうとしています。生来の楽道家であると自負しているわたしではありますが、最初は少し不安を感じておりました。過去、数回の沖縄体験は確かに楽しかったことばかりです。でもそれは、旅行者としてのものでありました。果たして自分は生活者として沖縄でやっていけるのだろうか、というのがわたしの不安でした。けれどもそれは杞憂に終わりました。なぜなら生徒の皆さんとの毎日は、不安を感じさせるような暇を与えてはくれなかったからです。

若い生徒の皆さんの生活のリズムの中に、神様は何度もわたしを植え替えてくださったことに気づき、今は感謝でいっぱいです。若者たちの笑顔の中で生きられるということが、どんなに素晴らしいものであるかということに、幸せをかみしめております。早朝の校門で生徒たちを迎え、挨拶を交わすことができるということは、わたしにとって本当に大きな喜びであります。しかもわたしたちの学校の門は、神様の住まいであるカトリック教会の隣にあるのですから、信者のわたしにとっては最高のロケーションが準備されていたわけです。これも神様に感謝です。

また学校というところは、一人ひとりの生徒に必ず保護者や家族があります。毎朝お父様やお母様が車で学校まで送ってこられる光景に、最初は過保護かという印象を持ちました。けれどもこの車中の時間が親子の対話の時間であるとお聴きして、沖縄にはまだまだ家庭があるのだと考えるようになりました。また同じ学園の幼稚園や小学校に通う妹や弟と一緒に登校する生徒の姿に接していると、わたしたちの学校は本当の意味でファミリーと言ってよい下地があるのだと実感いたしました。そしてそのようなご家族の皆さまとも親しく接することのできる機会が、他の学校よりも多いということに喜びを感じています。こうして多くの人々との出会いをこの沖縄の地に準備してくださったのも、神様のお導きであったと深く感謝しております。

実はこの「感謝する」ということをわたしに思い起こさせてくださったのが、わたしたちの学園の理事長でもある有馬神父さまでした。神父さまは、「今朝起きて感謝しました

か」「食事をいただいて感謝しましたか」「聖堂の中におられる主イエス・キリストに感謝の言葉を捧げましたか」と幾度となく問いかけられました。神父さまは、わたしたちが当たり前であると思っていることが、実は当たり前ではないのだということを教えてくださったのです。わたしたちは、すべてを感謝の心で受け取る必要があるのです。

ことばの力

理科 知念 和代

卒業、進級を前に、毎年、一年間頑張ってきた生徒に『贈る言葉』を考えます。今年度は、日本では、大きな自然災害を受け、多くの人々が、たくさんの想いを胸に、日々を送ってきました。『絆』を改めて実感する一年でした。私は、ことばには、力があると信じています。そこに、想いを込めるとさらに、強い気持ちを伝えることができるはずで

す。日本独特の漢字も、いろいろな意味が込められています。漢字文化の日本には、人生訓にした表現が根付いていると思います。例えば、「辛い」という字は、十回立つと書きます。しかし、あと一度立ち上がれば、それは「辛い」という文字になります。今は、辛くとも、諦めずに進めば、明るい日は必ずやって来ます。「やりかけたら最後までやりなさい。きっと何かを得られるでしょう」と、何事にも強い目的意識と達成意欲が必要であることを、頑張った生徒たちには、伝えていきたいものです。

認め合い、育ちあう教育の中で、「みんなちがって、みんないい」(金子 みすず)といえる関係を築けるように、たくさんの言葉で表現し、伝え、導いていきたいと思

います。木にたつてジーと見ているのが「親」。私たち教員もたくさん生徒たちの親として、彼らに眼差しを向け、その時に見合った言葉を贈っていき

高校3年生卒業*

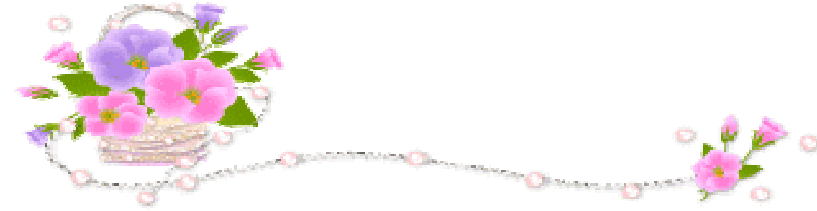
本校第6期生が卒業証書授与式を明日迎えます。生徒たちの将来が明るく、輝やかなものとなりますようお祈りください。

第6回卒業証書授与式

3月1日(木) 10:00より

(場所) 本学園講堂





おめでとう！！

・第32回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール

優秀賞 備瀬百合音(高2A) 田盛純菜(中3A)

特別賞(全国ミシン商工業協同組合連合会技術賞)

知念千佳(中3A)

佳作賞 山城夏波弥(中3A) モンテローラ・アリアン・ミチ・ペレス(中3A)

アイデア賞

四丸千裕(高3A)

努力賞 ウィンフィールド・麗美・クリスティーナ(高2A) 備瀬百合音(高2A)

吉元愛紀子(高2A) 村口明日香(中3A) 徳永まりな(中1A)

・第37回沖縄県吹奏楽ソロコンテスト

銀賞 世嘉良槇子(高1A)

・第32回九州カップ水泳競技大会

優勝(13~14歳個人メドレー200m) 二俣竣亮(中3A)

3月の予定

1日(水)	第6回卒業証書授与式(10:00から) 卒業生を送る会(午後)
3日(土)	武道大会(中3) 総合(中1~中2・高1~高2)
10日(土)	家庭学習日 数学検定(13:00~)
14日(水)	16:20下校
16日(金)	授業終了
17日(土)	生徒会レク大会
18日(日)	春休みホームステイ *キャロライン・チズム・カトリックカレッジ(豪州 ~30日) *メリノール・スクール(米国 ~31日)

19日(月)

修了式

大清掃

通知票・期末試験個人成績表・学習指導報告書配付

*春休み—3月21日(火)から4月4日(水)

*新年度—4月5日(木)始業式 8:05までに登校